

広報6月号お便りより ポストの中の野鳥の巣



1 / 5月24日(火)、ポストの中で卵を温める野鳥 2 / 神崎さん宅のポスト 3 / 5月30日(月)に卵からかえったヒナ

牛根地区の神崎良幸さん宅の郵便ポストに「野鳥が巣作りをしている」とのお便りをいただきました。野鳥の巣作り気付いたのは、神崎さんのお姉さんの三浦ルミ子さん。5月4日(水)から巣作りを見守り続け、5月9日(月)には卵を発見し、取材当日の5月30日(月)には無事ヒナがかえりました。三浦さんは、「暗いニュースが多い中、少しでも心が温くなればと思います投稿しました。今後も、野鳥の成長を温かく見守りたいです。」と話されました。お便りありがとうございました。

5月19日(木)、鹿屋市の肝属中央家畜市場で第38回肝属春季畜産共進会が開催されました。当日は、JA鹿児島きもつき管内の11地区から70頭の出場がありました。本会では、肝属地区の肉用牛の育成改良と畜産振興に資するため、肉用牛の発育状態や栄養状態、資質・品質などが審査されます。本市からは、5月6日(金)に行われた垂水地区の畜産共進会で選出された4頭が出場し最優秀賞1頭・優秀賞3頭という優秀な成績を収めました。



第38回肝属春季 畜産共進会開催

垂水市老人クラブ連合会 グラウンドゴルフ大会開催



5月17日(火)、垂水市運動公園陸上競技場で県大会・地区大会の予選会を兼ねた垂水市老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会が開催されました。20チーム100名の方が参加され、日頃の練習の成果を発揮されました。柘原Bチームがさわやか賞(5人合計年齢413歳)、川畑勇さん(88歳)が最高齢者賞を受賞されました。おめでとうございます。入賞されたチームの皆さんにおかれましては県大会・地区大会でのご活躍をお祈りいたします。

■成績/優勝:長寿会中央A(191)

5月15日(日)、垂水郷土史研究会と敷根町振興会役員を中心とする「敷根頼賀の墓を守る会」が結成され、「田上地頭敷根中務少輔頼賀の墓(敷根頼賀の墓)」の清掃作業が行われました。敷根頼賀は、戦国時代の島津氏と肝付軍との戦の功績から、島津義久より田上城を貰い、親族と家臣を住ませ、現在の敷根町の名前の由来となった人物です。敷根頼賀の墓は垂水島津家墓地の東側にあります。地域と縁のある貴重な墓地は、地域により守られ続けていきます。



敷根町の由来となった 敷根頼賀の墓清掃作業

柘原小学校児童 ヒラメの放流体験



6月7日(火)、垂水南漁港で柘原小学校児童14名によるヒラメの放流体験(主催:垂水市漁業協同組合)が行われました。これは、水産資源の維持・拡大や地元の子供たちに水産資源の大切さや水産物への興味を持ってもらうことなどを目的としたもので、毎年開催されています。